

報道関係者各位  
プレスリリース

鍵の学校ロックマスター養成講座  
2015年8月24日

『鍵トラブルの実態』と『鍵屋さん』に抱くイメージについての調査  
鍵のトラブル経験者は3割以上！400人が鍵屋さんに抱くイメージは  
「職人・技術者」で「細かい作業が好き」な真面目な人

鍵の専門技術と知識を最短で学べる日本錠前技師協会認定の資格取得スクール「鍵の学校ロックマスター養成講座」は、20代～50代男女400人を対象に、鍵のトラブルに遭遇したことはあるか、その時どう対処したかなど『鍵トラブルの実態』と、そんなピンチを救ってくれる『鍵屋さん』に抱くイメージについてアンケート調査を行いました。

▼調査結果

<http://www.lockmaster.jp/content/>

▼調査トピックス

1. 鍵トラブルを経験したことが「ある」という人は36.0%
2. 4割が経験している鍵のトラブルは「鍵を無くして自宅や会社のドアが開けられなくなった」
3. 20代～50代男女400人の鍵屋さんに對するイメージは「職人・技術者」(62.0%)、職人気質な専門職のイメージが強い
4. 20代～50代男女400人が鍵屋さんに向いていると思う性格は「細かい作業が好き」(66.5%)  
「集中力がある」(61.8%)「真面目である」(57.3%)

▼調査概要

調査タイトル：鍵屋さんの利用に関するアンケート

調査期間：2015年5月14日～5月15日

調査方法：インターネットリサーチ

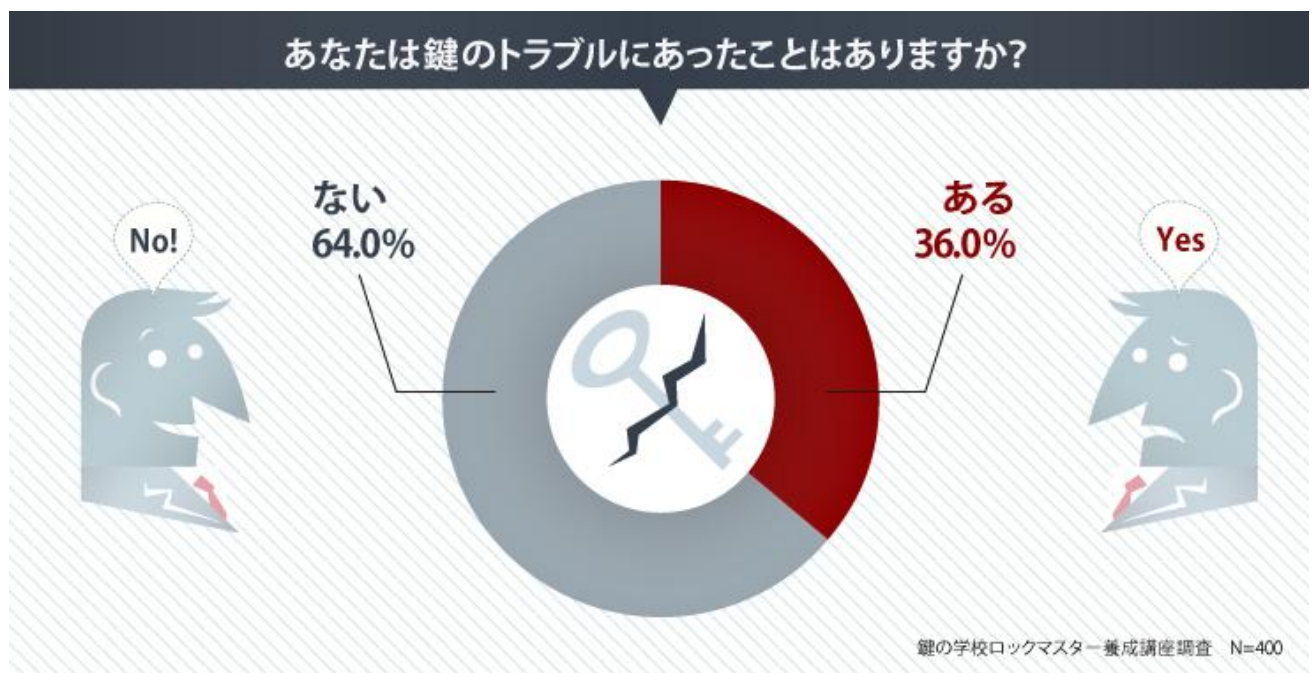
調査対象：20歳～59歳までの男女400人



【鍵トラブルの実態】

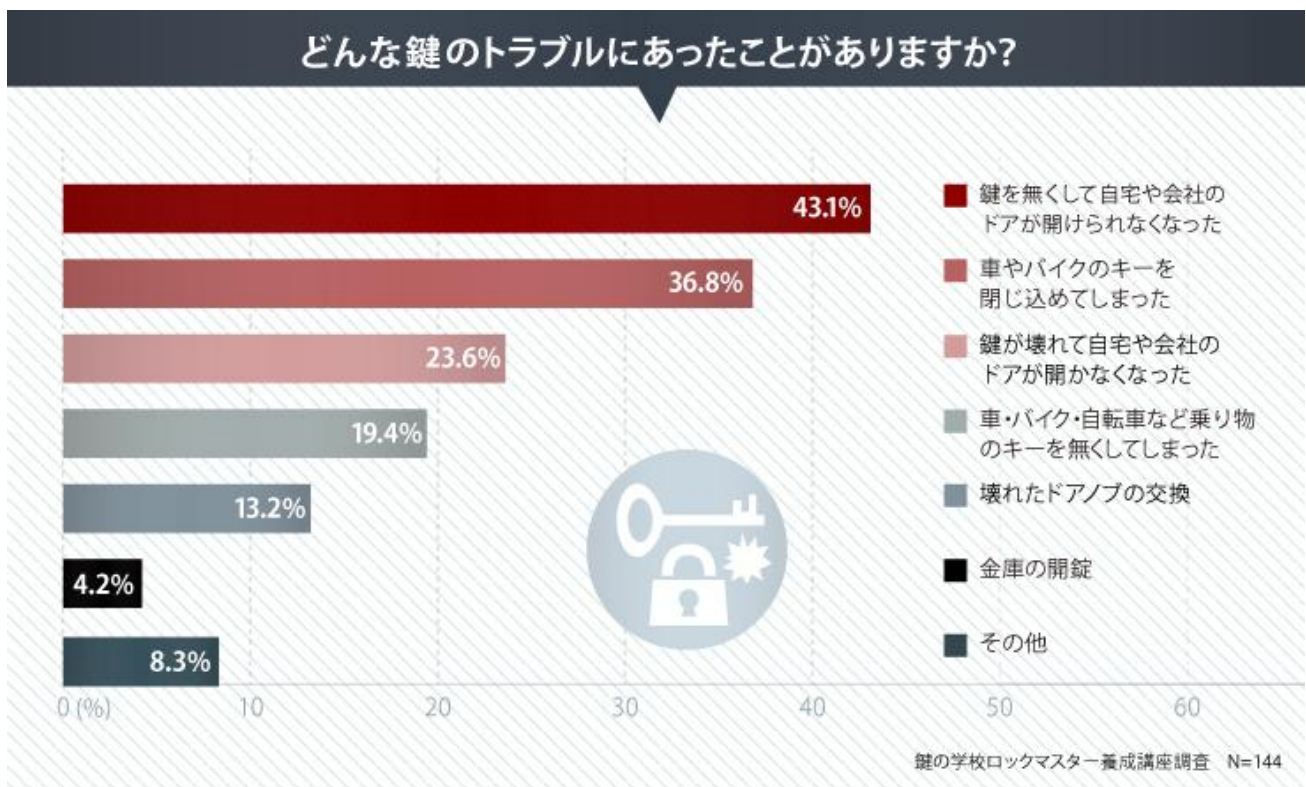
1. 鍵トラブルを経験したことが「ある」という人は36.0%

毎日持ち歩く家やオフィス、車の鍵など、何らかの鍵のトラブルを経験したことが「ある」と回答した人は36.0%という結果になりました。約3割の人が、大事な鍵を失くしてしまったり、壊してしまったり、開けられなくなってしまったりというトラブルを経験しているようです。



2. 4割が経験している鍵のトラブルは「鍵を無くして自宅や会社のドアが開けられなくなった」

鍵のトラブルを経験したことがある人に、どんな鍵トラブルに遭遇したか聞いてみると、「鍵を無くして自宅や会社のドアが開けられなくなった」が最も多く、43.1%を占めました。次いで「車やバイクのキーを閉じ込めてしまった」(36.8%)、「鍵が壊れて自宅や会社のドアが開かなくなった」(23.6%)が続きます。家や会社の中に入れず閉め出されてしまうシーンが最も多いようです。



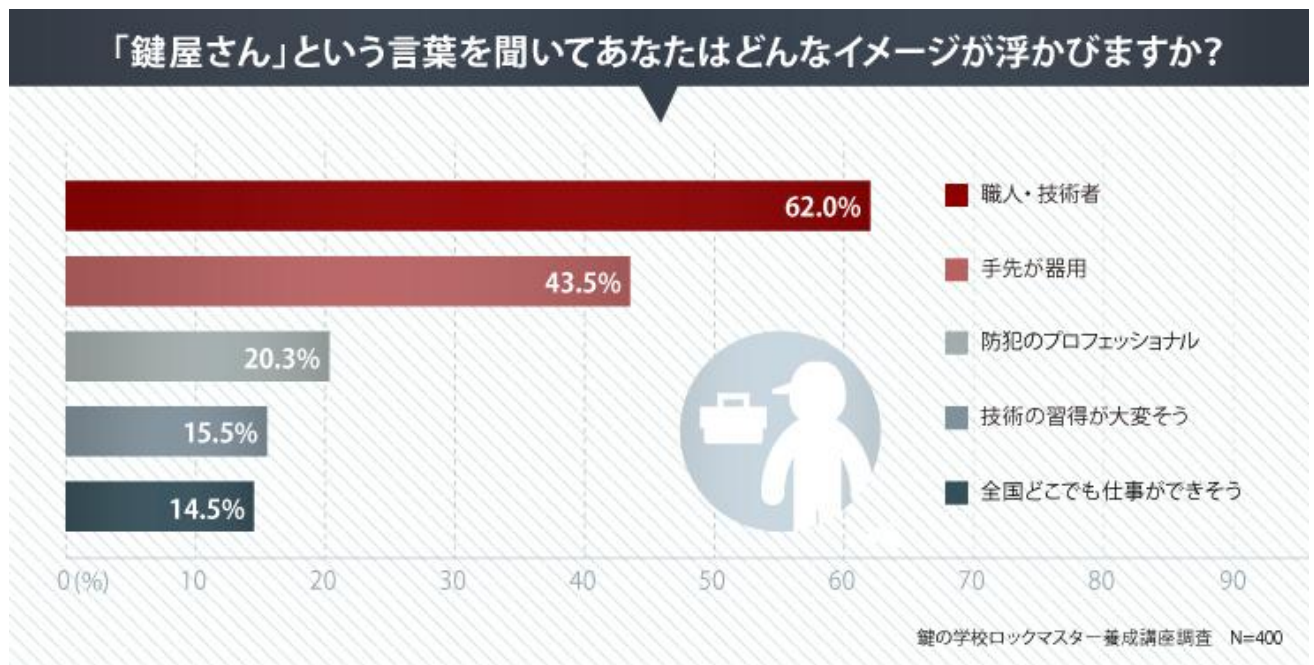
### ～日常に潜む罠～「鍵屋さん」を頼んだエピソード

- ・ 「失くしたのは特殊な鍵だったが、すぐに開錠。鍵屋さんはやはりすごいと思った」 (男性/53歳)
- ・ 「鍵を車内に残したまま子どもを閉じ込めてしまったとき、開けてくれた鍵屋さんが天使に見えた」 (男性/41歳)
- ・ 「鍵穴を見ただけで鍵を作ってしまうのはさすがです」 (女性/39歳)

【鍵屋さんに抱くイメージ】

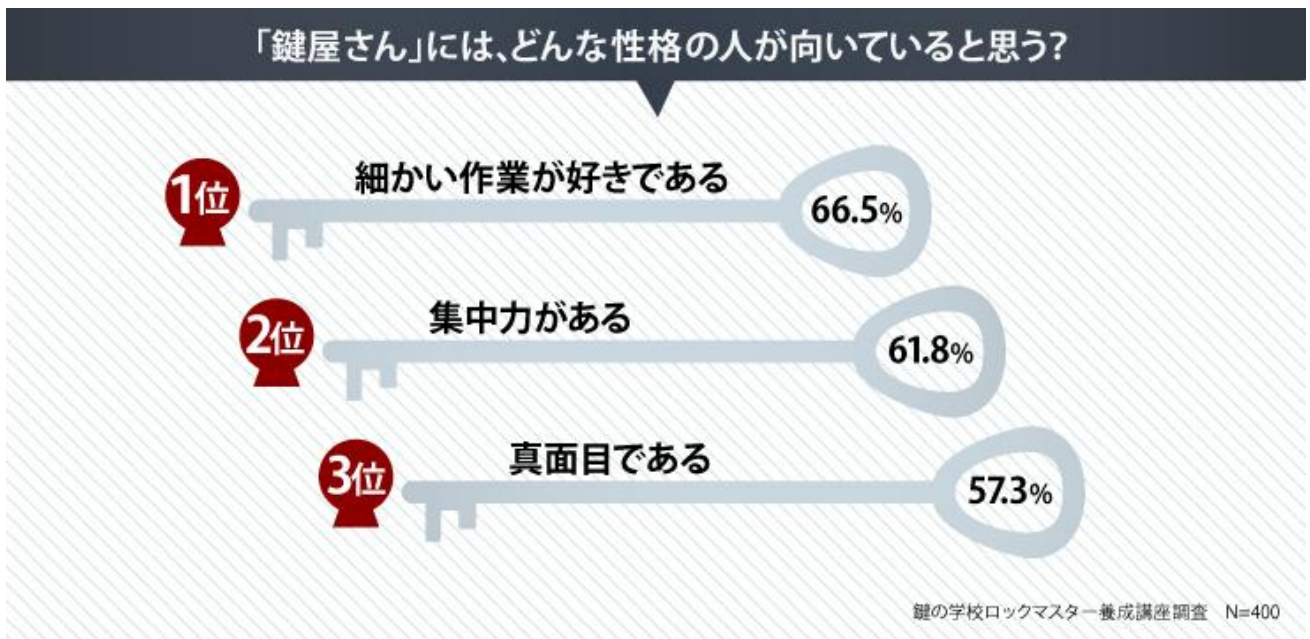
3. 20代～50代男女400人の鍵屋さんに対するイメージは「職人・技術者」(62.0%)、職人気質な専門職のイメージが強い

鍵屋さんに対するイメージについて聞いたところ、「職人・技術者」と回答した人が62.0%、次いで「手先が器用」(43.5%)という結果となりました。難解な鍵穴を相手に、専門の道具を使って果敢に開錠に挑む鍵屋さんは、サービス業というよりどちらかといえば職人気質な専門職のイメージが強いようです。



4. 20代～50代男女 400人が鍵屋さんに向いていると思う性格は「細かい作業が好き」(66.5%)  
 「集中力がある」(61.8%)「真面目である」(57.3%)

鍵屋さんの性格適性イメージを聞いたところ、上位3つは「細かい作業が好きである」(66.5%)、「集中力がある」(61.8%)、真面目である(57.3%)という結果になりました。開錠という精巧な技術を要して、鍵が開くまでコツコツ作業を積み重ねていく鍵屋さんの作業特性から、真面目なイメージは特に強いようです。



実際にどんな人が「鍵屋さん」に向いているのか、鍵の学校ロックマスター養成講座の中山貴之講師に聞いてみたところ、鍵の構造は小さなパーツで構成されているので、「細かい作業が好き」なことはもちろん、鍵の劣化によっては開けるのがむずかしいこともあるため、待っているお客さんからのプレッシャーにも負けない「忍耐強さや辛抱強さ」、鍵の技術は年々高度化していくので、常に新製品に興味を持ち、どのような鍵にも対応していく「向上心」も欠かせないということです。

**鍵の学校の先生に聞きました! 「鍵屋さん」に向いているのは、こんな人!**

**忍耐強い**

鍵の劣化によっては、簡単に開けてきた鍵も開けられなくなってしまうため、お客様が待つプレッシャーにも負けず、辛抱強い作業が必要のため。

**向上心がある**

鍵の技術は高くなって新製品も次々と出ているおり、鍵に興味を持って常に対応できるようにするため。

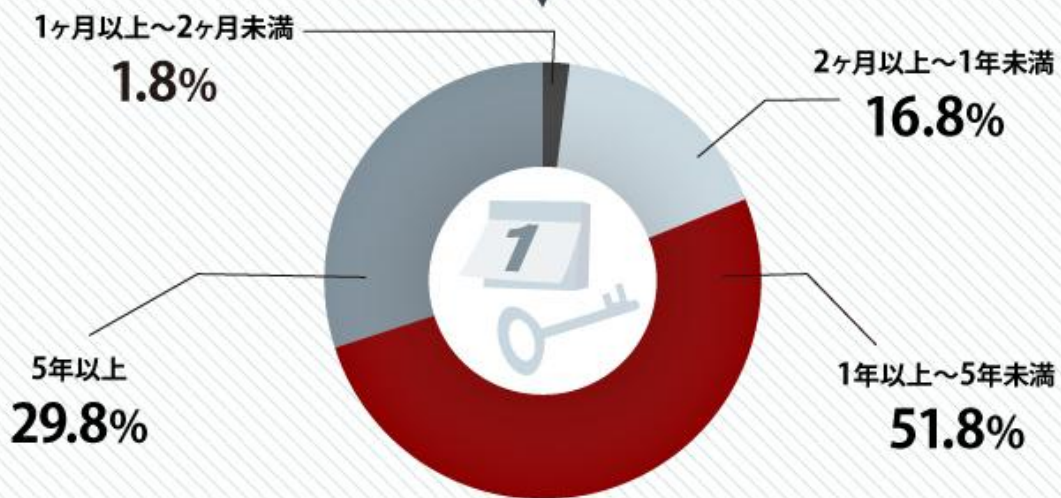
**こまかい作業が好きである**

鍵の構造は小さなパーツで構成されているため。

【鍵屋さんになるために必要な期間と費用のイメージ】

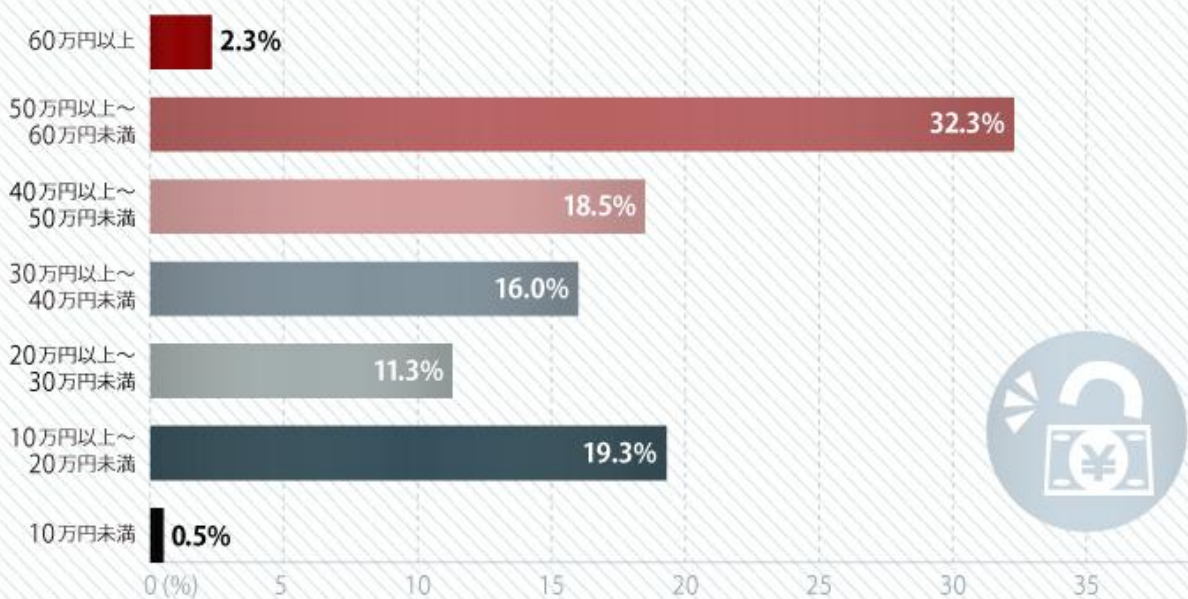
高度な専門技術を要する鍵屋さんになるには、「1年以上5年未満」の期間がかかると回答した人が51.8%、費用については「50万円以上～60万円未満」くらいかかるのではないかとされた人が最も多く32.3%を占めました。専門技術の取得にはそれなりの時間と費用を要する印象があるようです。

「鍵屋さん」になるには、技術の習得にどのくらいの期間が必要だと思いますか？



鍵の学校ロックマスター養成講座調査 N=400

「鍵屋さん」になるには、どのくらいの費用がかかると思いますか？



鍵の学校ロックマスター養成講座調査 N=400

高度な技術を持つ鍵屋さんになるには期間も費用もかかって大変なイメージがありますが、習得方法によっては短期間、低予算で可能な場合もあります。

鍵の学校ロックマスターのコースなら、最短8日間で技術を学べます。また、全てのコースで卒業時に日本錠前技師協会が認定する「錠前技師の資格」を取得できます。

プラン例)

- ・ 8日間 38万円 (短期集中コース)
- ・ 2週間 28万円 (お手軽開業コース)
- ・ 2か月 48万円 (おすすめ開業コース)

#### ▼鍵の学校ロックマスター養成講座について

錠前技師のプロになれる鍵の学校ロックマスター養成講座は、ピッキングなどの鍵開け技術から、鍵交換や鍵作製などの専門技術と知識を最短で学べる日本錠前技師協会認定の資格取得スクールです。安心の就職・独立支援制度あり。<http://www.lockmaster.jp/>

#### ▼情報・画像の引用について

本プレスリリースに含まれる情報（テキストや画像）を引用頂く際は、出典が鍵の学校ロックマスター養成講座であることを明示いただき、参照リンク（<http://www.lockmaster.jp/content/>）を同時に掲載するようお願いいたします。